

4273 **小さな冒険：三重県関宿から京都・ママチャリの旅** ⑥

今日中に京都までが目標。好奇心、道草は多方面。

山や花には目が行ってしまう。水の流れる音。透明な水面も面白い。
やがて、坂下宿へ。郵便局や鉄塔も興味ふかい。日頃の生活を推測するのも面白い。

家々も今風。今は、宿場町の面影はない。





江戸時代には、東海道五十三次のうち四十八番目の宿場町として賑わいをみせ、東海道の難所である鈴鹿峠を控えて参勤交代の大名家の宿泊も多かった。江戸時代後半には本陣三軒、脇本陣一軒、旅籠四十八軒を数える東海道有数の宿となり、『東海道名所図会』には「此宿の本陣家広くして世に名高し（中略）海道第一の大家也」と記されるほどであった。

